

# OKIグループのCSR推進の取り組み

企業理念に根ざしたCSRを果たすため、基本方針を審議するCSR委員会のもと、7つの活動領域を中心に、専任組織CSR部と関連部門が連携して活動を推進しています。

## CSR活動領域における状況

CSR活動領域	2011年度注力ポイント	2011年度の状況
<b>コンプライアンスの徹底</b> ⇒ p.20	<ul style="list-style-type: none"> <li>● グループとしてのリスクマネジメントの拡大</li> <li>● リスクマネジメントの効率化とモニタリングの強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「OKIグループ行動規範」を改訂</li> <li>● 海外グループ企業の体制を整備</li> <li>● リスクマネジメントの管理サイクルを見直し</li> <li>● 「コンプライアンス事例集」を作成</li> </ul>
<b>情報セキュリティ</b> ⇒ p.21	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 社内の点検項目の見直し</li> <li>● お取引先の施策定着度合いの「見える化」を継続実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 情報セキュリティ斉点検の対象範囲を拡大</li> <li>● セルフチェックの継続実施により施策定着を確認</li> </ul>
<b>お客様満足の向上</b> ⇒ p.22	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 中堅技術者向け教育の拡充</li> <li>● ユニバーサルデザイン技術の応用拡大</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 生産・製品安全統括室を新設</li> <li>● 実務活用状況に応じた教育内容の拡充を実施</li> <li>● ヒューマンインタフェースを推進する部門を新設</li> </ul>
<b>株主・投資家への情報発信</b> ⇒ p.23	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ブラッシュ・アップした中期経営計画の初年度における施策実施状況を適時適切に開示</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 決算説明会やIRミーティングにおいて説明を実施</li> <li>● IRサイトを使いやすくリニューアル</li> </ul>
<b>社員の尊重</b> ⇒ p.24	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 多様な人材の確保と育成</li> <li>● 次世代育成支援の継続推進</li> <li>● ワーク・ライフ・バランスの推進</li> <li>● 心身の健康づくり継続支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 国内に加え、海外拠点でも障がい者雇用を促進</li> <li>● 在宅勤務制度を新設</li> <li>● 効率的な労働時間のマネジメントを推進</li> <li>● 心身の健康づくりのための各施策を継続推進</li> </ul>
<b>社会貢献</b> ⇒ p.25	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 東日本大震災の復興支援につながる活動の創出</li> <li>● 国内外での貢献活動強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 復興支援ボランティア活動などを実施</li> <li>● 中国で小学校の食堂建設プロジェクトを支援</li> </ul>
<b>環境への対応</b> ⇒ p.26	<ul style="list-style-type: none"> <li>● OKIグループCO<sub>2</sub>排出原単位改善と新たな業界目標の達成</li> <li>● 改正省エネルギー法対応の管理標準において対象設備拡大と管理基準の見直し</li> <li>● 製品の低消費電力化に関する法令改正への対応</li> <li>● 製品含有化学物質情報の調査効率向上</li> <li>● サプライヤーのCMS体制調査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● OKIグループ排出原単位は改善目標達成</li> <li>● 業界の新たな取り組みである低炭素社会実行計画へ参加表明</li> <li>● 空調設備などを省エネルギータイプに更新</li> <li>● 夏季電力使用制限令などに対応するため管理基準の見直しを実施</li> <li>● 社内基準を国際エネルギースタープログラムなどに適合させ運用開始</li> <li>● COSMOS-R/Riにウェブ調査機能を追加。また法令判定機能を強化</li> <li>● 国内外のグループ拠点でCMS評価基準の説明会を実施し、運用開始</li> </ul>

OKIグループは、CSR活動の基盤となる「OKIグループ企業行動憲章」および「OKIグループ行動規範」の実践を一人ひとりに徹底するため、全文を解説とともにまとめたパンフレットを4カ国語（日本語・英語・中国語・タイ語）で作成して、対象となる全社員に配付しています。2011年度は腐敗防止の徹底と反社会的勢力への対応の観点から「OKIグループ行動規範」を改訂し、国内外のグループ企業においても採択を進めました。

引き続き、「国連グローバル・コンパクト」の掲げる人権・労働・環境・腐敗防止に関わる10原則、および社会的責任に関する国際規格ISO26000などに照らし、グローバルな企業活動のなかで果たすべきOKIグループの社会的責任を再確認するとともに、ステークホルダーの皆様から寄せられる期待との両面からCSR活動を捉えなおし、本業における貢献をさらに強化していきます。

## 2012年度注力ポイント

- リスクマネジメント展開先活動の確実なフォロー
- 教育内容浸透のための施策強化
- スマートフォンの安全な利用
- お取引先、および社内の点検継続と改善
- グループとして中堅技術者向け教育を継続
- ユニバーサルデザイン技術の応用拡大
- 中期経営計画における成長に向けた取り組みの実施状況を適時適切に開示
- 多様な人材の確保と育成
- 次世代育成支援の継続推進
- ワーク・ライフ・バランスの継続推進
- 心身の健康づくり継続支援
- 復興支援につながる活動の継続
- 国内外での貢献活動の継続推進
- OKIグループ環境ビジョン2020の達成に向けた取り組み推進
  - 【低炭素社会の実現】
  - ・ OKIグループCO<sub>2</sub>排出原単位改善
  - ・ 低炭素社会実行計画への準備対応
  - 【汚染の予防】
  - ・ 法規制、業界標準に対応した運用手順、ITシステムの改善
  - 【資源循環】
  - ・ 生産拠点での新規投入材料の削減目標検討
  - 【生物多様性保全】
  - ・ 方針の明確化
  - ・ マネジメント体制構築
  - ・ 教育の実施

## ウェブサイト掲載情報

- コンプライアンス体制
- リスクマネジメント推進体制
- 公正な調達活動のために
- OKIグループ資材調達方針
- 安全保障輸出管理の取り組み
- 情報セキュリティの強化
- 情報セキュリティ関連規程、業務ルール
- 情報セキュリティ教育
- 個人情報保護体制
- 品質保証体制とマネジメント
- 製品安全リスクに対するグループの連携
- OKIグループの考えるユニバーサルデザイン
- OKIグループのIR活動
- インサイダー取引防止を徹底
- 株主・投資家の皆様へ(IRサイト)
- 人権・人材に関する基本的な考え方
- インターンシップの実施
- キャリア形成支援の取り組み(研修受講実績)
- 出産・育児・介護支援に関わる各種制度と時間の配慮
- 目的別休暇
- 労働安全衛生の取り組み(労働災害度数率推移)
- 社会貢献の基本理念と活動体系
- 「OKI愛の100円募金」2011年度活動実績
- 参加型ボランティア活動
- 国内外での地域貢献活動
- OKIグループ環境ビジョン2020
- OKIグループ環境方針
- OKIグループ環境経営
- ISO14001統合認証範囲
- OKIグループ環境会計
- OKIエコプロダクツ
- 化学物質管理システムの運用
- 産業廃棄物広域認定制度
- 資源の使用状況
- 化学物質の管理・削減